

半田市立図書館・亀崎図書館

子どもの本だな



半田市立図書館 Tel (0569)23-7171 亀崎図書館 Tel (0569)29-5060

春祭りの季節ですね。本の中でも、お祭りを楽しんでみませんか。

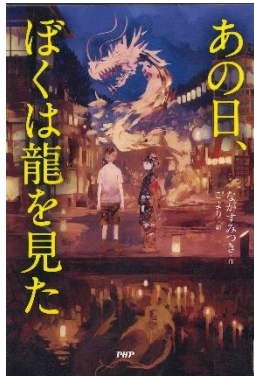
今月のテーマ

お祭り

あの日、ぼくは龍を見た

ながすみつき / 作 こより / 絵 PHP 研究所 (J 913/ナ)

音信不通だったおじいちゃんから、「この夏で旅館をたたむ」と連絡が来ました。おじいちゃんに会いに「ねじまき温泉郷」へ出かけた真琴は 38 年前の世界に迷いこみ、幻の「臥龍の大祭」復活の手伝いをするようになりました。

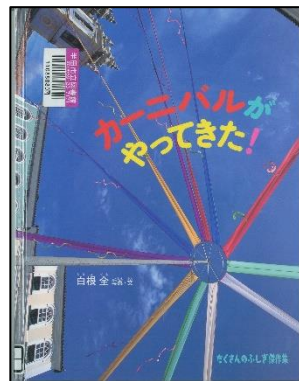


カーニバルがやってきた!

白根全 / 写真・文 福音館書店 (J 386/シ)

もともと、ヨーロッパの春を迎えるお祭りだったカーニバル。ラテンアメリカでさまざまな文化と出会い、大きく変わりました。

ブラジルのリオのカーニバルを始め、世界各地のカーニバルをしょうかいする本です。

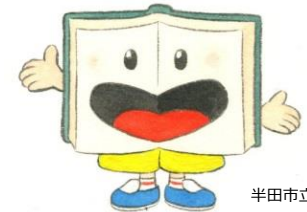


それ、どんな仕事?

養蚕農家 (蚕を育てる仕事)



養蚕農家の西村さん。蚕を「お蚕さん」とよび、牛や馬と同じように「1頭」と数えているよ。それは、蚕がとても大切だからなんだ。



半田市立図書館キャラクターブック

お蚕さんから糸と綿と

大西暢夫 / 著 アリス館 (J 630/オ)

西村さん一家は、蚕を育て、その繭から絹糸を作っています。蚕は桑をたくさん食べるので、桑畑の手入れも欠かせません。約1万頭の幼虫に1日3回、新鮮な葉を食べさせ、フンのそうじもします。

成長した蚕が作った繭を乾燥させてから、糸を取る仕事にとりかかります。繭の繊維を解いて、1本の長い糸にするのです。

新しい本

図書館にはいった 新しい本です。
かしたちゆう 貸出中のときは、よやく 予約もできます。

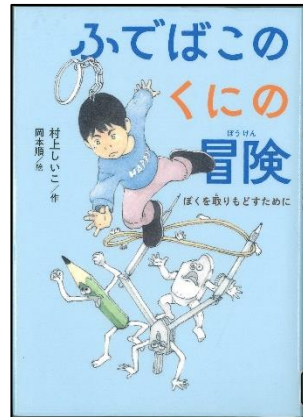
ふでばこのくにの冒険 ぼうけん ぼくを取りもどすために

村上しいこ / 作 おかもとじゆん 岡本順 / 絵 どうしんしゃ 童心社

(J 913/M)

えんぴつの「ピッツ」や、消しゴムの「ムー博士」
たちは、修人 しゅうと という男の子のふでばこの住人です。
新しく仲間になったのは、修人 なかも そっくりに作られたフィギュア人形の「ボーイ」。みんなは、修人のことを「ボス」とよんでいます。

修人は、あることがきっかけで いじわる 意地悪になってしまい、みんなを こま 困らせていました。



イラストでわかる なんどくかんじ 難読漢字じてん

うづきけいこ / 監修 かんしゅう 成美堂出版 せいびどうしゅつぱん

(J 811/I)

漢字には、色々な読み方があります。
たとえば、「生」という漢字には、「せい」という読み方のほかに8つの読み方があります。

イラストを見ながら漢字の読み方と使い方を覚えてみましょう。



ものしりクイズ

しおりちゃんからのクイズ、あなたは、とけるかな？



半田市立図書館キャラクター
しおりちゃん

タケの花は何年ごとに咲く？

- ① 一年
- ② 十年
- ③ 数十年

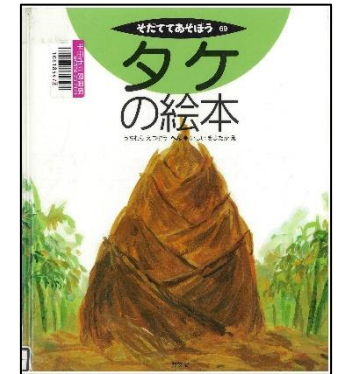
タケの絵本

うちむらえつぞう / へん

いしいきよたか / え

のうさんぎよそんぶん / かんきょうかい
農山漁村文化協会 (J 653/タ)

毎年、春になると出てくるタケノコ。
タケは1日で1メートル以上伸びます。
また、種類が多く、それぞれ特ちょう
があります。育て方やおいしいタケノコの食べ方も、しょうかいします。



ものしりクイズの答え ③ ※何年ごとに咲くのかはつきりしません、数十年から100年くらいに一度です。花を咲かせたタケは、その後、枯れてしまいます。